

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 057	提案機関名 一般社団法人神奈川県畜産振興会
要望問題名 牛及び豚における育成率の向上	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 牛、豚において事故を減らし育成率を向上させることは、経営安定を図る上で非常に重要である。県内においては、その成績に依然としてばらつきが見られ、経営を圧迫している。 そこで、畜舎構造、飼養管理方法等の違いも踏まえ、再度検討し、現在育成成績が良い農場を参考にしながら育成率向上のためのマニュアルを作成願います。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 畜産技術センター	担当部所 企画経営部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名    (①、②、④の場合)	
対応の内容等 畜産経営、特に牛の肥育経営や養豚経営を健全に安定して進めるためには、育成率や事故率の改善がとて重要なことです。しかし、ご指摘のとおり育成率・事故率に影響を与える要素は、畜舎構造、飼養管理方法、疾病対策等さまざまです。 マニュアルについては、和牛の哺育・育成マニュアル以外は神奈川県版のものはありませんが、関係機関・団体によるマニュアルはあります。それらのマニュアルを参考に、県内各関係機関・団体と連携して、育成率の向上に取り組んでまいりたいと考えています。	
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	